

## 問題【国語】

次の漢字の読み方を答えましょう。

- (1) 獺 (2) 鰐 (3) 檜 (4) 鍬 (5) 嗽

## 豆知識 雑学コラム

### 「すぐに調べる」習慣を

今回は読み書きが難しい漢字を出題しました。皆さんは読みが分からない漢字が出てきたときに、どうやって調べますか。普通、分からない言葉に出会ったら、国語辞書で調べるかと思います。しかし、国語辞書は言葉が「あいうえお順」で並んでいるため、読み方が分からないと調べることができません。そこで読み方が分からない漢字を調べる時に役立つのが、漢字辞典や漢和辞典というわけです。では、漢字辞典や漢和辞典はどうやって使うのか確認してみましょう。

漢字辞典や漢和辞典の配列は「画数」で決められた順番で並んでいます。まず、画数が1画の漢字「一」や「乙」から始まり、段々画数が多い漢字に変わっていくということです。ただ、総画数だけだと同じ画数の漢字が多く、探すのが大変なので、「部首」の画数で並べた上で、同じ部首の中でまた画数順で並べてあります。

では、具体的に調べる手順を見ていきましょう。調べたい部首の画数を確認しましょう。例えば「獺」であれば部首は「けものへん(犴)」です。ここで注意しなくてはいけないこととして、「けものへん」は3画のように思いますが、犬という字から派生したと考えるため、4画の部首として扱うということです。ですから、索引の4画の部首のところから「けものへん」が何ページから始まるかを探します。そして、「けものへん」のページの中で、部首以外の画数が16画の字を探すことで、「獺」を見つけることができます。

今回は、漢和辞典について見ていきました。漢和辞典は読み方の分からない漢字でも調べることのできる便利な道具ですが、最近では、漢和辞書を使わなくても、ネット検索や手書きで漢字を検索できるスマートフォンのアプリなどもっと手軽に漢字を調べるツールも増えてきました。いずれにしても知らない漢字が出てきたら、すぐ調べて語彙力を増やしていきたいものですね。

## 【解答】

- (1) かろうそ (2) わに (3) めのり (4) くわ (5) むらさ